

1 9 9 6 年（平成 8 年）海外邦人援護統計

	頁
I. 事件・事故件数の推移と特徴……………	1
II. 海外邦人援護統計の推移（グラフ）……………	7
III. 海外邦人援護統計表（全世界及び地域別内訳）……………	10

平成 9 年 5 月 1 日

外務省領事移住部邦人保護課

I. 事件・事故件数の推移と特長

1. 事件・事故件数の推移総括表（在外公館等よりの報告ベース）

年度 年	総 件 数	内 容 別 件 数			総 人 数	死 亡 者 数	負 傷 者 数	[参考] (注) 海外渡航者数 (法務省入国管理局統計)
		強盗・窃盗・詐欺 (犯罪被害上位3)	遺 失 (旅券・財布等)	その他 (事故・犯罪加害・他案件)				
61 年度	3,838件	2,278件	359件	1,201件	4,229人	239人 (内犯罪被害12人)	177人 (内犯罪被害32人)	5,516,193人 (前年比:11.5%増)
62 年度	5,879件 (前年比:53.2%増)	3,807件 (前年比:67.1%増)	762件 (前年比:112.3%増)	1,310件 (前年比:8.3%増)	7,094人 (前年比:67.7%増)	343人 (内犯罪被害10人)	271人 (内犯罪被害51人)	6,829,338人 (前年比:23.8%増)
63 年度	8,354件 (前年比:42.1%増)	4,911件 (前年比:29.0%増)	1,205件 (前年比:58.1%増)	2,238件 (前年比:72.0%増)	9,771人 (前年比:37.7%増)	325人 (内犯罪被害22人)	278人 (内犯罪被害52人)	8,426,867人 (前年比:23.4%増)
元 年度	10,268件 (前年比:22.9%増)	6,128件 (前年比:24.8%増)	1,746件 (前年比:44.9%増)	2,394件 (前年比:7.0%増)	11,642人 (前年比:19.1%増)	356人 (内犯罪被害27人)	282人 (内犯罪被害59人)	9,662,752人 (前年比:14.7%増)
2 年度	10,252件 (前年比:0.1%減)	6,226件 (前年比:1.6%増)	1,955件 (前年比:12.0%増)	2,071件 (前年比:13.5%減)	12,404人 (前年比:6.5%増)	326人 (内犯罪被害17人)	248人 (内犯罪被害63人)	10,997,431人 (前年比:13.8%増)
3 年度	9,688件 (前年比:5.5%減)	5,690件 (前年比:8.6%減)	1,940件 (前年比:0.8%減)	2,058件 (前年比:0.6%減)	11,646人 (前年比:6.1%減)	307人 (内犯罪被害28人)	290人 (内犯罪被害109人)	10,633,777人 (前年比:3.3%減)
4 年度	9,037件 (前年比:6.7%減)	5,369件 (前年比:5.6%減)	1,850件 (前年比:4.6%減)	1,818件 (前年比:11.7%減)	10,468人 (前年比:10.1%減)	334人 (内犯罪被害24人)	368人 (内犯罪被害78人)	11,790,699人 (前年比:10.9%増)
5 年度	9,637件 (前年比:6.6%増)	5,269件 (前年比:1.9%減)	2,306件 (前年比:24.6%増)	2,062件 (前年比:13.4%増)	10,530人 (前年比:0.6%増)	384人 (内犯罪被害28人)	275人 (内犯罪被害98人)	11,933,620人 (前年比:1.2%増)
6 年度	10,812件 (前年比:12.2%増)	5,578件 (前年比:5.9%増)	2,539件 (前年比:10.1%増)	2,695件 (前年比:30.6%増)	12,213人 (前年比:16.0%増)	343人 (内犯罪被害16人)	336人 (内犯罪被害119人)	13,578,934人 (前年比:13.8%増)
7 年	11,549件 (前年比:6.8%増)	5,977件 (前年比:7.2%増)	2,800件 (前年比:10.3%増)	2,772件 (前年比:2.9%増)	12,737人 (前年比:4.3%増)	379人 (内犯罪被害18人)	313人 (内犯罪被害120人)	15,298,125人 (前年比:12.7%増)
8 年	12,663件 (前年比:9.6%増)	6,490件 (前年比:8.6%増)	3,028件 (前年比:8.1%増)	3,145件 (前年比:13.4%増)	15,261人 (前年比:19.8%増)	444人 (内犯罪被害23人)	407人 (内犯罪被害155人)	16,694,769人 (前年比:9.1%増)

注 (1) 海外渡航者数は暦年。

(2) 死亡者数、負傷者数には、犯罪被害によるものの他、事故や疾病によるもの、自殺等が含まれる。

(3) 一般犯罪被害の主な手口としては、置き引き（レストラン、空港、ホテル等）、スリ（話しかけ、地下鉄等）、ひったくり（バイク、車等）、車上狙い、侵入盗がある。

2. 地域別件数の推移総括表

年度 年	アジア地域		北米地域		中南米地域		欧州地域		大洋州地域		中近東地域		アフリカ地域		総 数	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
6 1 年度	658	772	948	1,035	216	239	1,735	1,843	109	127	61	83	111	130	3,838	4,229
6 2 年度	939	1,270	1,385	1,553	402	647	2,677	3,044	249	284	65	69	162	227	5,879	7,094
6 3 年度	42.7%増	64.5%増	46.1%増	50.0%増	86.1%増	170.7%増	54.3%増	65.2%増	128.4%増	123.6%増	6.6%増	16.9%減	45.9%増	74.6%増	53.2%増	67.7%増
6 3 年度	1,549	2,130	2,530	2,735	884	1,158	2,761	3,005	368	441	111	115	151	187	8,354	9,771
元 年度	65.0%増	67.7%増	82.7%増	76.1%増	119.3%増	79.0%増	3.1%増	1.3%減	47.8%増	55.3%増	70.8%増	66.7%増	6.8%減	17.6%減	42.1%増	37.7%増
2 年度	2,161	2,464	2,967	3,324	594	934	3,641	3,919	481	541	246	249	178	211	10,268	11,642
2 年度	39.5%増	15.7%増	17.3%増	21.5%増	32.8%減	19.3%減	31.9%増	30.4%増	30.7%増	22.7%増	121.6%増	116.5%増	17.9%増	12.8%増	22.9%増	19.1%増
3 年度	2,924	3,781	2,850	3,169	306	529	3,367	3,704	479	497	87	90	239	634	10,252	12,404
3 年度	35.3%増	53.4%増	3.9%減	4.7%減	48.5%減	43.4%減	7.5%減	5.5%減	0.4%減	8.1%減	64.6%減	63.8%減	34.3%増	200.5%増	0.2%減	6.5%増
4 年度	2,839	3,397	2,785	3,660	302	444	3,103	3,358	397	488	85	86	177	213	9,688	11,646
4 年度	2.9%減	10.2%減	2.3%減	15.5%増	1.3%減	16.1%減	7.8%減	9.3%減	17.1%減	1.8%減	2.3%減	4.4%減	25.9%減	66.4%減	5.5%減	6.1%減
5 年度	2,558	3,055	2,540	2,874	276	376	2,902	3,249	445	510	125	144	191	260	9,037	10,468
5 年度	9.9%減	10.1%減	8.8%減	21.5%減	8.6%減	15.3%減	6.5%減	3.2%減	12.1%増	4.5%増	47.1%増	67.4%増	7.9%増	22.0%増	6.7%減	10.1%減
6 年度	3,135	3,253	2,470	2,821	334	480	3,017	3,199	369	417	99	108	213	252	9,637	10,530
6 年度	22.6%増	6.5%増	2.8%減	1.8%減	21.0%増	27.7%増	4.0%増	1.5%減	17.1%減	18.2%減	20.8%減	25.0%減	11.5%増	3.1%減	6.6%増	0.6%増
7 年度	3,689	4,244	2,420	2,750	363	441	3,529	3,846	471	551	101	105	239	276	10,812	12,213
7 年度	17.7%増	30.5%増	2.0%減	2.5%減	8.7%増	8.1%減	17.0%増	20.2%増	27.5%増	32.1%増	2.0%増	2.8%減	12.2%増	9.5%増	12.2%増	16.0%増
8 年	4,059	4,350	2,612	2,930	400	472	3,656	4,063	496	554	94	100	232	268	11,549	12,737
8 年	10.0%増	2.5%増	7.9%増	6.5%増	10.2%増	7.0%増	3.6%増	5.6%増	5.3%増	0.5%増	6.9%減	4.8%減	2.9%減	2.9%減	6.8%増	4.3%増
8 年	4,351	4,842	2,939	3,351	381	930	4,053	4,481	514	961	135	160	290	536	12,663	15,261
8 年	7.2%増	11.3%増	12.5%増	14.4%増	4.8%減	97.0%増	10.9%増	10.3%増	3.6%増	73.5%増	43.6%増	60.0%増	25.0%増	100.0%増	9.6%増	19.8%増

注：下段は対前年比

3. 1996年（平成8年）の特徴

- (1) 昭和61年度に本統計調査を始めて以来、平成8年は事件・事故総件数及び総人数とも過去最高となった（総件数：12,663件、総人数15,261人）。特に総人数では前年より19.8%増加し1万5千人を突破した。但し、海外邦人援護統計は、昭和61年度より過去10回に亘り、各在外公館からの報告に基づき年度毎乃至は暦年毎に取り纏め公表していたが、本年より財団法人交流協会の協力を得て台湾における同協会の邦人援護件数を計上することとした。なお、同協会による援護案件を除く総件数は12,362件（前年比7%増）、総人数14,884人（17%増）でいずれにせよ過去最高となっている。
- (2) 死亡者数は444人で平成5年度の384人を上回り過去最高。犯罪に遭い死亡したのは23名。その他の死亡原因としては例年通り、疾病によるものが全体の約47%（208人）を占めており、次いで自動車事故によるもの14.6%（65人）、自殺によるもの8.3%（37人）となっている（詳細は10頁の「海外邦人援護統計表・全世界内訳」参照）。
- (3) 近年、邦人が被害者となるケースのみならず、現地の法令に違反するなど「犯罪加害」者となる案件も増えており、平成8年の同件数は342件（393人）と件数は1994年度の323件を上回り過去最高となり、人数は平成2年度の401人に次ぎ2番目に多い。内容別では、傷害・暴行に関するものが31件（35人）、窃盗に関するもの44件（47人）と1995年に比べ件数・人数とも急増している（詳細は10頁の「海外邦人援護統計表・全世界内訳」参照）。
- (4) 地域別総数では、昨年同様、総件数及び総人数ともアジア地域が最も多く、次いで欧州地域、北米地域となっている。
- (5) 1件の処理に数週間を要する複雑なケースも増えつつあり、件数だけでは推し測れない質的な負担も増大しつつある。
- (6) これら援護件数、海外渡航者数の増加の中で、全在外約180公館の領事業務担当人員の総数は、公館警備、文化等の兼任者も含め約360名（平成8年度）であるが、遺漏なきを期するため一層の体制強化が望まれる。

<件数>

	総件数		アジア	北米	中南米	欧州	大洋州	中近東	アフリカ
事故・災害	313	内	121	70	18	38	28	11	27
犯罪加害	342		186	72	5	61	9	8	1
犯罪被害	6,694		1,898	1,349	253	2,692	264	57	181
疾病	438		229	59	17	84	15	11	23
行方不明	221		88	59	2	61	7	2	2
その他	4,655	訳	1,829	1,330	86	1,117	191	46	56
総数	12,663		4,351	2,939	381	4,053	514	135	290

<人数>

	総人数		アジア	北米	中南米	欧州	大洋州	中近東	アフリカ
事故・災害	719	内	213	131	25	103	47	20	180
犯罪加害	393		218	83	6	64	11	10	1
犯罪被害	8,056		2,125	1,593	751	2,984	311	66	226
疾病	848		238	95	17	87	377	11	23
行方不明	235		92	59	2	70	7	2	3
その他	5,010	訳	1,956	1,390	129	1,173	208	51	103
総数	15,261		4,842	3,351	930	4,481	961	160	536
内、死亡者数(人)	444	訳	211	123	21	48	21	4	16
同、負傷者数(人)	407		162	66	18	84	25	14	38

(7) 取扱件数の多い在外公館上位20公館

在 外 公 館 名	件 数	在 外 公 館 名	件 数
1. 在タイ大使館	905件	11. 在ニューヨーク総領事館	332件
2. 在ロス・アンゼルス総領事館	821件	12. 在サンフランシスコ総領事館	326件
3. 在フランス大使館	648件	13. 在ヴァンクーヴァー総領事館	288件
4. 在ロンドン総領事館	637件	14. 在韩国大使館	277件
5. 在香港総領事館	600件	15. 在中国大使館	250件
6. 在イタリア大使館	532件	16. 在上海総領事館	236件
7. 在ホノルル総領事館	496件	17. 在シドニー総領事館	214件
8. 在スペイン大使館	479件	18. 在シガポール大使館	204件
9. 在マニラ総領事館	401件	19. 在マレーシア大使館	181件
10. 在ミラノ総領事館	361件	20. 在バルセロナ総領事館	154件

(参考) 交流協会台北事務所：298件

4. 平成8年（1996年）の主な事件・事故の概要

（1）事故等の主な事例

- 航空機事故：平成8年6月20日 比国レイク島でヘリコプターが墜落、邦人1名が死亡。
 平成8年7月11日 インド国ヒマチャルプラディシュ州クル郡において航空機が墜落。邦人乗客3名を含む乗客乗員9名が死亡。
 平成8年10月31日 ブラジル国サンパウロ発リオ行国内旅客機が墜落。邦人乗客はいなかったが、墜落した先の住居に住む在留邦人1名が死亡。
 平成8年11月23日 エチオピア航空機がハイジャックされた後、インド洋コモロ諸島沖で墜落。邦人乗客1名死亡、1名負傷。
- 自動車事故：平成8年2月12日 伊国ベローナ近郊の高速道路で濃霧のため玉突き事故が発生、観光バスに乗りしていた団体邦人旅行者44名の内、1名が死亡、7名が重軽傷。
 平成8年7月15日 香港九龍大仙寺付近の路上で邦人団体旅行者23名を乗せた観光バスが停車中、大型観光バスに追突され23名全員が軽傷。
- 戦闘・暴動：平成8年5月18日 中央アフリカで給料遅配を巡る一部兵士による反乱に端を発し武力抗議行動が発生。邦人32人が国外退避。
 （1996年の主な緊急事態事例一覧（P6）参照）

（2）犯罪加害事例の事項別の特長と主な事例

- 出入国・査証関係：不法滞在、不法就労により逮捕され、退去強制された邦人が多数。
 その他：飲酒運転、スピード違反等の道路交通法違反による逮捕が多数。

（3）犯罪被害事例の事項別の特長と主な事例

- 殺人・同未遂：平成8年中に邦人が巻き込まれた主な殺人事件一覧参照（右表）
 誘拐：メキシコ国ティファナ市において日系企業現地社長が誘拐された。同人は事件発生から数日後無事解放された。
 テロ：12月17日、ペルー国リマ市内の在ペルー日本国大使公邸においてレセプション開催中、反政府左翼武装ゲリラ（MRTA）に同公邸を占拠され、レセプション招待者多数が拘束される事件が発生。

（4）その他

- 行方不明：旅行中の家族が帰国予定日になっても帰らない。息子（娘）が旅行に行っているが数週間連絡がない等の照会が大半。殆どのケースはその後本人から連絡があり無事が確認されている。
 遺失：タクシー内に置き忘れる。ポケットから落とす等本人の不注意によるものが大半。
 所在調査：遺産相続、不動産登記、用地買収等のため、海外に転居した親族に連絡を取る必要がある場合、弁護士法第23条の2による照会、官公庁及び三親等以内の親族よりの所在調査依頼がある。

1996年に海外で邦人が巻き込まれた主な殺人事件

発生月	発生国	内 容
2月	ブラジル	ブラジル国ベレーン市において、胡椒栽培のため同地を訪れていた邦人男性（移住者）が射殺された。
3月	ブラジル	ブラジル国サンパウロ市内において、邦人男性が同市内の自宅付近において自動車強盗により射殺された。
4月	シェラレオネ	シェラレオネ国コイドにおいて、同国在住の邦人男性が自宅で殺害された。
4月	インドネシア	インドネシア国ジャワ州ソロ郊外のホテルにおいて、邦人男性が宿泊中の自室内で死亡しているのが発見された。現地警察は昏睡強盗致死事件として捜査し、容疑者を逮捕。
4月	米国	米国カリフォルニア州ロスアンジェルス市において、邦人留學生がアパートの自室で刺殺された。
4月	スリランカ	スリランカ国コロombo市において、邦人男性が自宅で殺害された。
4月	ペルー沖公海上	ペルー沖約400キロメートルの公海上において、邦人男性がインドネシア人乗組員により刺殺された。
4月	ブラジル	ブラジル国サンパウロ市内において、邦人男性が自動車強盗に襲われ射殺された。
4月	モンゴル	モンゴル国ウランバートル市において、邦人男性が自宅で絞殺された。
4月	フィリピン	フィリピン国マカティ市において邦人男性が自宅で刺殺された。
5月	米国	米国バーバンク市において、邦人女性が友人宅で同人の娘により絞殺された。
5月	米国	米国カリフォルニア州ラホヤにおいて、邦人男性及び同娘が自宅前で射殺された。
6月	ブラジル	ブラジル国サンパウロ市において、同市内に在住の邦人男性が自宅で射殺された。
6月	インドネシア	インドネシア国ジョク・ジャカルタ市郊外において邦人男性が畑で刺殺された。
6月	米国	米国カリフォルニア州フレズノ市において、邦人男性が同人の経営する食料品店の二階事務所で刺殺された。
7月	米国	米国サイパン島サンフランド村において、邦人女性が自宅で殺害された。
7月	タイ	タイ国チャンマイにおいて邦人男性が自宅で殺害された。
9月	中国	中国北京市において、邦人男性が宿泊先のホテルで刺殺された。
10月	メキシコ	メキシコ国サ・クリストバル・デ・ラス・カサス地域において、邦人女性が草むらで射殺された。
10月	米国	米国ニューヨーク市において、同市在住の邦人男性が自宅で射殺された。
12月	フィリピン	フィリピン国バサイ市において、同市在住の邦人男性が同人の勤務するディスコで射殺された。

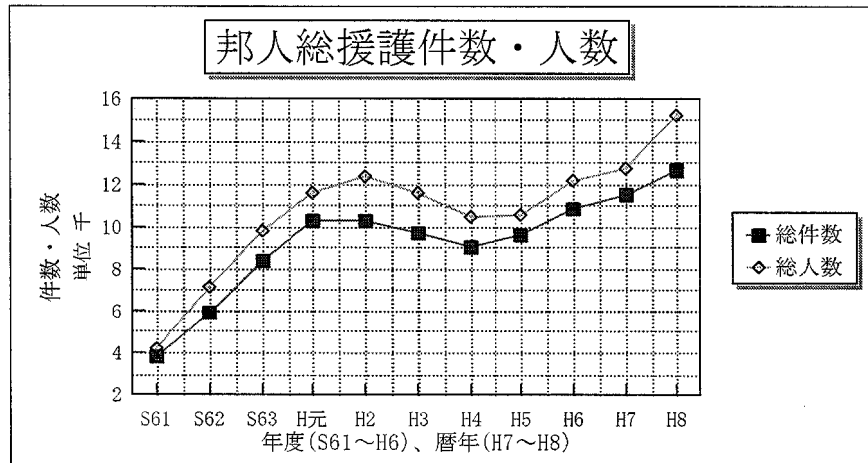
（注）この他にも強盗致死の事例が1件ある。

1996年の主な緊急事態事例（必ずしも邦人が巻き込まれたものではない）

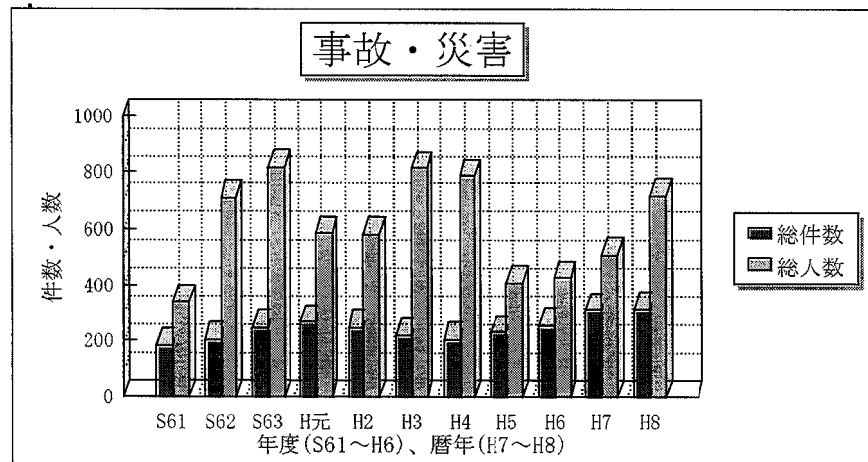
国・地域名	緊急事態の内容	発生日
パキスタン（北西辺境州（パシワ及び連邦直轄地域））	パシワルにおける爆弾テロの多発及び連邦直轄地域における誘拐事件の多発	1/18
パラオ（ホニアラ市）	マライタ島出身者とテモツ島出身者による小競り合いを発端とする暴動の発生	1/27
ニジェール（北部地域等）	首都ニアメにおいて軍隊によるクーデターが発生。空港閉鎖。	1/28
クロアチア（東スラボニア地方及びボスニア・ヘルツェゴビナとの国境地帯を除地域）	ボスニア和平合意が成立したものの、依然緊張状態は継続。	1/30
ボスニアヘルツェゴビナ	ボスニア和平合意が成立したものの紛争各派の対立感情は払拭されず、武力衝突、テロ、誘拐事件等が多発	1/30
バングラデシュ	総選挙を巡る与野党対立の激化	2/ 6
ギニア	給料遅配を巡る一部兵士の反乱発生。大統領官邸の焼き討ち	2/ 6
スリ・ランカ（コロンボ）	爆弾テロの多発	2/ 9
コンゴ	給料未払いを巡る一部兵士の反乱発生	2/14
レバノン（ザ・ハラ・ニ川以南南バ・ノ、バイル・ト・ダマスカス街道以南のベッカ地域等）	イスラエル軍の南レバノンを中心とするヒズボラ拠点への空爆。	4/ 4
レバノン（その他地域）		
スリランカ	コロンボ空港内でのテロ行為	4/ 5
リベリア	暫定政権治安当局と反政府勢力の武力衝突	4/ 6
中央アフリカ	兵士による武力抗議行動事件	5/18
バングラデシュ	前陸軍参謀長派の反乱	5/20
ブルンジ	軍による大統領代行の指名	7/25
インドネシア	ジャカルタ市内における暴動の発生	7/27
ヨルダン	カラク等南部諸都市での市民の暴動	8/16
イラク	米軍の対イラクミサイル攻撃。イラク北部でのクルド人勢力間の戦闘激化	9/ 3
スリランカ（北部・東部州）	政府軍とタミル過激派（LTTE）との戦闘、LTTEによるゲリラ活動の活発化。	9/ 5
クウェート	米・イラク関係の緊張激化	9/13

国・地域名	緊急事態の内容	発生日
ザイール東部	ザイール軍とバニャムレンゲ族との戦闘	9/22
アフガニスタン	内戦激化	9/26
イスラエル	イスラエル治安部隊とパレスチナ住民の衝突	9/27
インドネシア	東部ジャワ州のシトゥボンドにおける暴動	10/10
バヌアツ	ポートヴィラにおける大統領拉致事件の発生	10/12
パキスタン（イスラマバード）	イスラム党の反政府デモ	10/27
エジプト	カイロ市内でのビルの倒壊	10/27
ザイール	東部情勢の影響によるキンシャサでの略奪発生	11/16
コモロ	エティオピア航空のハイジャック・墜落事件（邦人死傷者2名）	11/23
プエルト・リコ	ビルの爆発事故（サンファン）	11/21
ミャンマー	学生運動・デモの頻発	12/ 2～
ペルー	日本大使公邸襲撃事件	12/17～

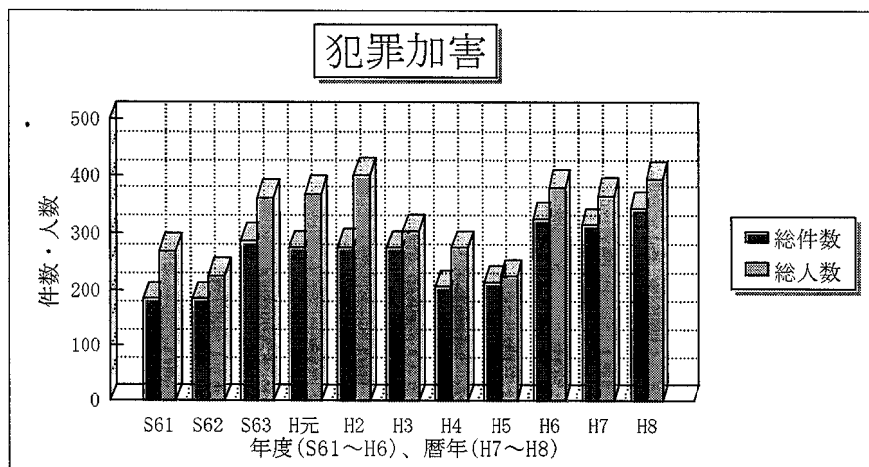
Ⅱ．海外邦人援護統計の推移



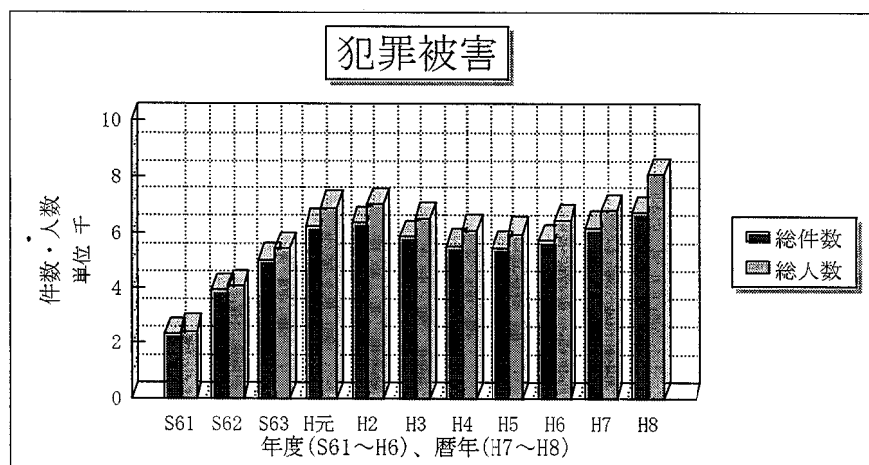
	総件数	総人数
S61	3838	4229
S62	5879	7094
S63	8354	9771
H元	10268	11642
H2	10252	12404
H3	9688	11646
H4	9037	10468
H5	9637	10530
H6	10812	12213
H7	11549	12737
H8	12663	15261



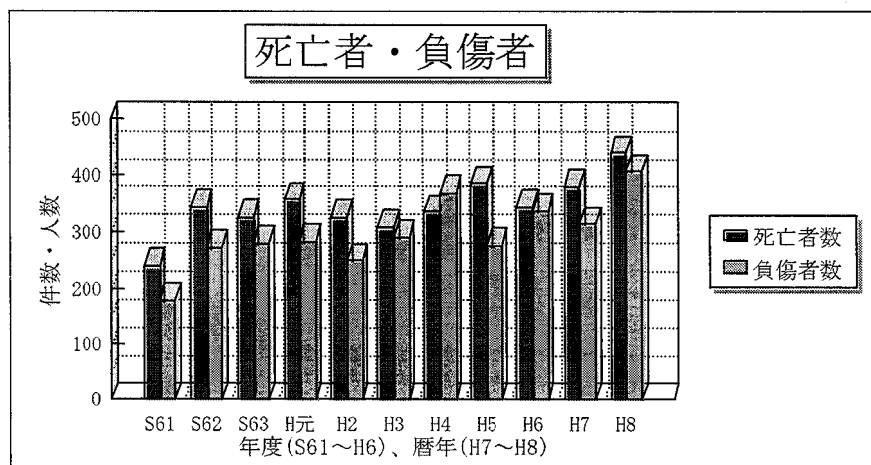
	事故・災害件数	人数
S61	183	339
S62	204	708
S63	248	816
H元	264	582
H2	246	577
H3	220	811
H4	204	784
H5	231	407
H6	254	422
H7	309	507
H8	313	719



	犯罪加害件数	人 数
S61	183	267
S62	184	224
S63	286	361
H元	273	369
H2	275	401
H3	273	302
H4	205	274
H5	211	223
H6	323	380
H7	312	365
H8	342	393



	犯罪被害件数	人 数
S61	2307	2413
S62	3862	4040
S63	4979	5382
H元	6234	6869
H2	6339	6981
H3	5825	6483
H4	5510	6044
H5	5428	5919
H6	5680	6396
H7	6148	6766
H8	6694	8056



	死亡者数	負傷者数
S61	239	177
S62	343	271
S63	325	278
H元	356	282
H2	326	248
H3	307	290
H4	334	368
H5	384	275
H6	343	336
H7	379	313
H8	444	407

1996年

全世界内訳

[illegible]

アジア地域内訳

Ⅰ 事故・災害						Ⅱ. 犯罪										Ⅲ. その他							
						加害						被害											
コード	件名	件数	人数	死亡	負傷	コード	件名	件数	人数	死亡	負傷	コード	件名	件数	人数	死亡	負傷	コード	件名	件数	人数	死亡	負傷
100	航空機事故	2	4	4	0	1201	出入国・査証関係犯罪	43	63	0	0	1301	殺人・同未遂	8	9	8	0	1400	疾病	229	238	126	0
200	列車事故	0	0	0	0	1202	殺人・同未遂	0	0	0	0	1302	傷害・暴行	28	31	0	20	1500	精神障害	27	32	0	0
300	登山事故	4	4	3	1	1203	傷害・暴行	13	15	0	0	1303	誘拐	1	1	0	0	1600	自殺・同未遂	20	21	11	5
400	水難事故	10	13	10	1	1204	脅迫・恐喝	3	4	0	0	1304	脅迫・恐喝	33	40	0	0	1700	行方不明	88	92	1	1
500	レジャースポーツ事故	8	9	5	2	1205	強姦・同未遂・同致死傷、強制猥褻・同未遂	12	12	0	0	1305	強姦・同未遂・同致死傷、強制猥褻・同未遂	7	9	0	3	1800	困窮	86	88	0	1
600	作業事故	5	5	0	3	1206	強盗・同未遂・同致死傷	1	1	0	0	1306	強盗・同未遂・同致死傷	106	141	1	15	1900	遺失	1248	1294	0	0
700	自動車事故	74	151	22	95	1207	窃盗	19	20	0	0	1307	窃盗	1549	1699	0	2	2000	出入国・査証関係	114	129	0	0
800	船舶事故	2	5	0	0	1208	詐欺	22	24	0	0	1308	詐欺	139	150	0	1	2100	拾得物返還	26	26	0	0
900	その他事故	10	10	5	4	1209	麻薬	16	18	0	0	1309	テロ	1	6	0	5	2200	受刑者援助	148	187	0	0
1001	地震	1	4	0	0	1210	銃刀砲	4	4	0	0	1310	その他	26	39	0	0	2300	所在調査	17	18	0	0
1002	火災	3	6	2	1	1211	外為法・関税法	12	13	0	0							2400	その他	143	161	13	1
1003	風水害	1	1	0	1	1212	買・売春	3	3	0	0												
1100	戦闘、暴動	1	1	0	0	1213	その他	38	41	0	0												

北米地域内訳

[illegible]

中南米地域内訳

Ⅰ. 事故・災害						Ⅱ. 犯罪										Ⅲ. その他									
						加害						被害													
コード	件名	件数	人数	死亡	負傷	コード	件名	件数	人数	死亡	負傷	コード	件名	件数	人数	死亡	負傷	コード	件名	件数	人数	死亡	負傷		
100	航空機事故	1	1	1	0	1201	出入国・査証関係犯罪	1	1	0	0	1301	殺人・同未遂	6	6	6	0	1400	疾病	17	17	3	0		
200	列車事故	0	0	0	0	1202	殺人・同未遂	0	0	0	0	1302	傷害・暴行	0	0	0	0	1500	精神障害	2	2	0	0		
300	登山事故	0	0	0	0	1203	傷害・暴行	1	1	0	0	1303	誘拐	1	1	0	0	1600	自殺・同未遂	1	1	1	0		
400	水難事故	2	2	2	0	1204	脅迫・恐喝	0	0	0	0	1304	脅迫・恐喝	3	3	0	0	1700	行方不明	2	2	0	0		
500	レジャースポーツ事故	0	0	0	0	1205	強姦・同未遂・同致死死傷、強制猥褻・同未遂	0	0	0	0	1305	強姦・同未遂・同致死死傷、強制猥褻・同未遂	1	1	0	1	1800	困窮	9	9	0	0		
600	作業事故	2	2	2	0	1206	強盗・同未遂・同致死死傷	0	0	0	0	1306	強盗・同未遂・同致死死傷	76	112	0	10	1900	遺失	33	36	0	0		
700	自動車事故	12	19	4	7	1207	窃盗	0	0	0	0	1307	窃盗	155	168	0	0	2000	出入国・査証関係	2	2	0	0		
800	船舶事故	0	0	0	0	1208	詐欺	0	0	0	0	1308	詐欺	5	5	0	0	2100	拾得物返還	1	1	0	0		
900	その他事故	0	0	0	0	1209	麻薬	0	0	0	0	1309	テロ	1	450	0	0	2200	受刑者援助	3	3	0	0		
1001	地震	0	0	0	0	1210	銃刀砲	0	0	0	0	1310	その他	5	5	0	0	2300	所在調査	23	62	0	0		
1002	火災	1	1	0	0	1211	外為法・関税法	1	1	0	0							2400	その他	12	13	2	0		
1003	風水害	0	0	0	0	1212	買・売春	1	2	0	0														
1100	戦闘、暴動	0	0	0	0	1213	その他	1	1	0	0														

欧州地域内訳

[illegible]

大洋州地域内訳

[illegible]

中近東地域内訳

Ⅰ. 事故・災害						Ⅱ. 犯罪								Ⅲ. その他									
						加害				被害													
コード	件名	件数	人数	死亡	負傷	コード	件名	件数	人数	死亡	負傷	コード	件名	件数	人数	死亡	負傷	コード	件名	件数	人数	死亡	負傷
100	航空機事故	1	1	0	0	1201	出入国・査証関係犯罪	0	0	0	0	1301	殺人・同未遂	0	0	0	0	1400	疾病	11	11	2	0
200	列車事故	0	0	0	0	1202	殺人・同未遂	0	0	0	0	1302	傷害・暴行	4	4	0	4	1500	精神障害	4	4	0	0
300	登山事故	0	0	0	0	1203	傷害・暴行	1	1	0	0	1303	誘拐	0	0	0	0	1600	自殺・同未遂	1	1	1	0
400	水難事故	1	1	0	1	1204	脅迫・恐喝	0	0	0	0	1304	脅迫・恐喝	0	0	0	0	1700	行方不明	2	2	0	0
500	レジャースポーツ事故	0	0	0	0	1205	強姦・同未遂・同致死傷、強制猥褻・同未遂	1	1	0	0	1305	強姦・同未遂・同致死傷、強制猥褻・同未遂	0	0	0	0	1800	困窮	1	1	0	0
600	作業事故	0	0	0	0	1206	強盗・同未遂・同致死傷	0	0	0	0	1306	強盗・同未遂・同致死傷	21	26	0	0	1900	遺失	18	18	0	0
700	自動車事故	5	10	0	8	1207	窃盗	0	0	0	0	1307	窃盗	31	35	0	0	2000	出入国・査証関係	3	5	0	0
800	船舶事故	0	0	0	0	1208	詐欺	0	0	0	0	1308	詐欺	0	0	0	0	2100	拾得物返還	1	1	0	0
900	その他事故	2	2	1	1	1209	麻薬	1	1	0	0	1309	テロ	0	0	0	0	2200	受刑者援助	1	1	0	0
1001	地震	0	0	0	0	1210	銃刀砲	0	0	0	0	1310	その他	1	1	0	0	2300	所在調査	0	0	0	0
1002	火災	1	1	0	0	1211	外為法・関税法	0	0	0	0							2400	その他	17	20	0	0
1003	風水害	0	0	0	0	1212	買・売春	0	0	0	0												
1100	戦闘・暴動	1	5	0	0	1213	その他	5	7	0	0												

アフリカ地域内訳

Ⅰ. 事故・災害						Ⅱ. 犯罪								Ⅲ. その他									
						加害				被害													
コード	件名	件数	人数	死亡	負傷	コード	件名	件数	人数	死亡	負傷	コード	件名	件数	人数	死亡	負傷	コード	件名	件数	人数	死亡	負傷
100	航空機事故	1	2	1	1	1201	出入国・査証関係犯罪	0	0	0	0	1301	殺人・同未遂	1	1	1	0	1400	疾病	23	23	3	0
200	列車事故	0	0	0	0	1202	殺人・同未遂	0	0	0	0	1302	傷害・暴行	2	6	0	4	1500	精神障害	0	0	0	0
300	登山事故	2	2	2	0	1203	傷害・暴行	0	0	0	0	1303	誘拐	0	0	0	0	1600	自殺・同未遂	0	0	0	0
400	水難事故	1	1	0	0	1204	脅迫・恐喝	0	0	0	0	1304	脅迫・恐喝	3	4	0	0	1700	行方不明	2	3	0	0
500	レジャースポーツ事故	0	0	0	0	1205	強姦・同未遂・同致死死傷、強制猥褻・同未遂	1	1	0	0	1305	強姦・同未遂・同致死死傷、強制猥褻・同未遂	0	0	0	0	1800	困窮	5	5	0	0
600	作業事故	5	5	2	3	1206	強盗・同未遂・同致死死傷	0	0	0	0	1306	強盗・同未遂・同致死死傷	60	72	0	20	1900	遺失	9	9	0	0
700	自動車事故	5	9	2	7	1207	窃盗	0	0	0	0	1307	窃盗	104	115	0	0	2000	出入国・査証関係	18	46	0	0
800	船舶事故	1	1	0	0	1208	詐欺	0	0	0	0	1308	詐欺	7	7	0	0	2100	拾得物返還	2	2	0	0
900	その他事故	6	6	4	2	1209	麻薬	0	0	0	0	1309	テロ	2	19	0	0	2200	受刑者援助	4	12	0	0
1001	地震	0	0	0	0	1210	銃刀砲	0	0	0	0	1310	その他	2	2	0	0	2300	所在調査	2	2	0	0
1002	火災	0	0	0	0	1211	外為法・関税法	0	0	0	0							2400	その他	16	27	1	1
1003	風水害	0	0	0	0	1212	買・売春	0	0	0	0												
1100	戦闘、暴動	6	154	0	0	1213	その他	0	0	0	0												

参考：台湾内訳

18